

家庭学習は、毎日欠かさずコツコツが大切です。低学年のうちから家庭で**毎日、机に向かう習慣**を付け、「計算」や「漢字」など繰り返し学習することで、**基礎的・基本的な学習内容を確実に身に付けて**いきましょう。この手引きは、学年ごとの「身に付けたい力」と「取り組みたい学習」が書かれています。参考に、お子様を励ましながら取り組ませてあげてください。

☆家庭学習の時間の目安⇒ **学年×10分+10分** 1年生：20分以上 / 2年生：30分以上 / 3年生：40分以上
4年生：50分以上 / 5年生：60分以上 / 6年生：70分以上

身に付けたい力

【毎日勉強する時間を作ろう】

- 1年生**
- ひらがな、カタカナが読めて、正しく書ける。
 - 1年生の漢字を全て読み書きできる。
 - 教科書の音読が正しくできる。
 - くっつきことば（「は」と「わ」、「お」と「を」、「へ」と「え」）を正しく使って文章が書ける。
 - たし算、ひき算ができる。

- 2年生**
- 2年生までの漢字を全て読み書きできる。
 - 教科書の音読が正しくできる。
 - 順序よく話すことができる。
 - かけ算のしくみがわかり、九九がすらすら言える。
 - 定規を使って、決められた長さの直線がかける。
 - たし算・ひき算の筆算ができる。

【学習する習慣を身に付けよう】

- 3年生**
- 3年生までの漢字がすべて読め、8割以上書ける。
 - 教科書の音読がつまづかないでできる。
 - 国語辞典を正しく使える。
 - 主語と述語を正しく使って文が書ける。
 - かけ算の筆算、わり算ができる。
 - はかりを使って重さがよめる。

- 4年生**
- 4年生までの漢字が全て読め、8割以上書ける。
 - 教科書の音読がすらすらとできる。
 - 言葉のつながりを考えて、文章が書ける。
 - わり算の筆算、分数・小数の計算ができる。
 - 平行四辺形やひし形を作図できる。
 - 都道府県の名前が正しく書け、位置がわかる。

【自分から考えて学習する習慣を身に付けよう】

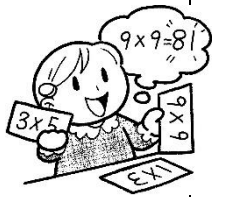
- 5年生**
- 5年生までの漢字が全て読め、8割以上書ける。
 - 文章の内容をおさえながら、音読ができる。
 - 整数や小数、分数の $+$ $-$ \times \div ができる。
 - 辞典や図鑑を使って調べることができる。
 - パソコンでローマ字入力ができる。

- 6年生**
- 小学校で習う漢字が全て読め、8割以上書ける。
 - 文章の内容をおさえながら、音読ができる。
 - 整数や分数、小数の $+$ $-$ \times \div ができる。
 - 辞典や図鑑を使って調べることができる。
 - パソコンでローマ字入力ができる。
 - 自分で課題を決めて学習できる。

こんな勉強をしてみよう

【一緒にいてやる気をおこそう】

- はっきりした声で、正しくすらすらと読めるように音読しましょう。
- 「」の読み方に気を付けて、読みましょう。
- ひらがなやカタカナを、正しく書く練習をしましょう。
- 漢字の書き順や送り仮名に気を付けて、繰り返し書く練習をしましょう。
- 本をたくさん読みましょう。読んだら、題名、書いた人、思ったことを短く書きましょう。
- 数の読み方、正しい書き方を練習しましょう。
- たし算やひき算がすらすらできるように練習しましょう。
- かけ算の九九がすらすら言えるように練習しましょう。
- 終わったらすぐに答え合わせをして、まちがえた問題は必ずやり直しましょう。



【認め、ほめて、自信をつけさせよう】

- はっきりとした声で、音読の練習をしましょう。
- 一日をふり返って、したことや思ったことを日記に書きましょう。
- ノートやドリルなどを使って、書き順に気を付けながら漢字を練習しましょう。
- わからない言葉を辞書で調べ、使い方の文などを書きましょう。
- ノートやドリルなどを使って、計算問題を解いてみましょう。
- 国語や算数、理科、社会で学んだことを、教科書を使って、もう一度読み直したり、問題を解き直したり、自分でまとめたりしてみましょう。
- 地図帳を使って、都道府県や県庁所在地、山や川、湖など日本の地形を覚えましょう。
- 終わったらすぐに答え合わせをして、まちがえた問題は必ずやり直しましょう。



【見守って・伸ばそう】

- 声を出して、教科書を読みましょう。
- 一日をふり返って、出来事や自分が感じたことを、日記や詩に書きましょう。
- ノートやドリルなどを使って、書き順や使われ方を考えながら、漢字を練習しましょう。
- 分からない言葉を辞書で調べて、反対語や同義語、使い方の文などを書きましょう。
- ノートやドリルなどを使って、計算問題や文章題を解いてみましょう。
- 国語や算数、理科、社会で学んだことを、教科書を使って、もう一度読み直したり、問題を解き直したり、自分でまとめたりしてみましょう。
- 地図帳や資料を使って、地名を覚えたり、歴史の年表を作ったりしましょう。
- 終わったらすぐに答え合わせをして、まちがえた問題を必ずやり直しましょう。

《中学生》 長期、中期、短期の目標を決め、計画的に取り組もう。

- 【例】 長期目標：将来は〇〇になりたい。そのために、△△高校、□□大学を目指す。
中期目標：期末テストで〇〇点を取るために、国語・英語を重点的に頑張る。
短期目標：今週中に（今月中に）、英単語50個を完全に覚える。

